

Yahoo! JAPAN、「国立公園・世界自然遺産カーボン・オフセットキャンペーン」に賛同

～ 「J-クレジット」購入を通じて、国立公園と世界自然遺産の保全に貢献。

「Yahoo!ネット募金」でも同キャンペーンの寄付企画を実施 ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、環境省と経済産業省が連携して実施する地球温暖化防止に向けた取り組み「国立公園・世界自然遺産カーボン・オフセットキャンペーン」

（※1）に賛同し、国立公園および世界自然遺産の保全活動に参加することをお知らせします。

※1 北海道で Do Your Part! ～国立公園・世界自然遺産カーボン・オフセットキャンペーン～（<https://japancredit.go.jp/cp/10/>）。2017年8月より、北海道の6つの国立公園を対象に実施し、全国の国立公園・世界自然遺産に順次拡大予定。

Yahoo! JAPANは今年6月、「UPDATE JAPAN ヤフーのCSR」として、社会課題解決事業で力を入れていく4つの領域（※2）を発表しました。そのひとつとして設定した、自然・社会の環境を、持続可能な形で未来世代に引き継ぐことを目的とした「持続可能な社会への挑戦」の領域において、本キャンペーンに共感し賛同するに至りました。Yahoo! JAPANは、自然と共生する社会の実現に向けて環境に負荷をかけない行動を喚起する本キャンペーンへの参加を通して、長期的に国立公園・世界自然遺産のビジターセンターから年間で排出されるCO2をオフセットし、日本全国の「国立公園・世界自然遺産」の保全に協力します。

※2 Yahoo! JAPANが課題解決を目指す領域「4つのUPDATE」について（

<https://about.yahoo.co.jp/csr/>）

1：情報技術社会の発展、2：災害・社会課題への支援、3：ダイバーシティの推進、4：持続可能な社会への挑戦

今回Yahoo! JAPANがキャンペーン事務局を通じて購入する「J-クレジット」は、国がCO2などの温室効果ガスの排出削減対策および吸収源対策を推進するために実施する排出削減・吸収量認証制度に基づいて認証された、温室効果ガス排出削減・吸収量です。本キャンペーンに賛同した「J-クレジット」創出団体（※3）から「クレジット」を購入することで、その金額の半額が国立公園と世界自然遺産の保全のために利用され、また残額は「J-クレジット」の仕組みに則り「J-クレジット」創出団体に還元し、設備のランニングコストの低減等に活用されます。Yahoo! JAPANは、「J-クレジット」制度を活用し支援していくことで、将来的な日本全体の気候変動への取り組みに貢献してまいります。

さらに、「Yahoo!ネット募金」（<https://donation.yahoo.co.jp/detail/5137001/>）では、同キャンペーンの募金を実施し、一般ユーザーからの寄付を募集します。

※3 温室効果ガスの排出量削減や吸収量増加に取り組む団体や企業。「J-クレジット」創出団体は、排出削減量や吸収量に応じて算定された「クレジット」を売却し、設備のランニングコストの低減や新たな省エネ投資に活用できる。

Yahoo! JAPANでは今後も、情報技術を使って人や社会の「課題」を解決していく「課題解決エンジン」として、さまざまな取り組みを進めてまいります。

■ご参考：

CSRレポート「UPDATE JAPAN ヤフーのCSR」を公開 CSR/CSV推進担当社員を新設して、4つの領域で社会課題の解決に取り組む（2017年6月20日）

<https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2017/06/20a/>

ヤフーのCSR「国立公園や世界自然遺産のカーボン・オフセット支援」

<https://about.yahoo.co.jp/csr/effort/120.html>